

「やれるだけやる」

絶対あきらめない!西高魂

大学合格は越えるハードルの一つ、その先の未来を描こう!

令和6年度入試【大学合格者数】

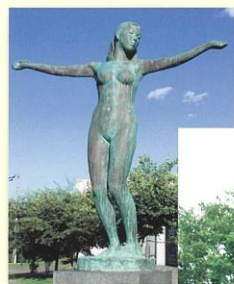
国公立大学 230名 (うち現役176名)			
北海道大学	70(56)	東京大学	2(1)
小樽商科大学	28(22)	お茶の水女子大学	1(1)
北海道教育大学	9(5)	東京外国語大学	1(1)
札幌医科大学 (医学)	3(2)	埼玉大学	3(2)
札幌医科大学 (保医)	4(4)	横浜国立大学	2(2)
公立はこだて未来大学	1(1)	静岡大学	7(6)
室蘭工業大学	5(4)	金沢大学	3(2)
旭川医科大学 (医学)	3(2)	京都大学	6(2)
千歳科学技術大学	4(2)	奈良女子大学	1(1)
札幌市立大学	3(3)	大阪大学	8(6)
弘前大学	8(8)	九州大学	3(3)
東北大学	7(5)	宮崎大学 (獣医)	1(1)
一橋大学	2(1)	東京都立大学	7(4)
千葉大学	2(0)	京都市立芸術大学	1(1)
など			
(うち国公立大学 医学科 6(4))			

※()内は現役合格者数

私立大学 449名 (うち現役335名)			
北海学園大学	61(47)	中央大学	24(18)
藤女子大学	4(4)	法政大学	31(17)
北星学園大学	7(7)	学習院大学	2(2)
北海道科学大学	24(19)	成蹊大学	2(2)
北海道医療大学	41(38)	成城大学	5(5)
天使大学	12(11)	武蔵野美術大学	4(3)
酪農学園大学	7(5)	津田塾大学	3(3)
早稲田大学	9(8)	明治学院大学	13(13)
慶應義塾大学	6(3)	芝浦工業大学	3(2)
上智大学	6(5)	日本大学	6(5)
東京理科大学	13(4)	同志社大学	12(9)
明治大学	12(7)	関西学院大学	10(6)
青山学院大学	7(5)	立命館大学	5(3)
立教大学	15(13)	関西大学	3(2)
など			

※()内は現役合格者数

多彩な分野で才能を発揮!わが西高の先輩たち (敬称略)



佐藤忠良作「蒼穹」



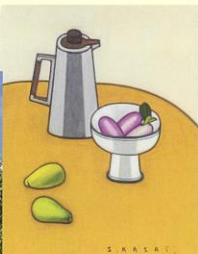
本郷新作「鶏を抱く女」



山内壮夫作「家族」



本田明二作「けものを背負う男」



笠井誠一作「水差しとかりんとあけびのある静物」



東京大学 文科三類 1年生
三浦 かなでさん (当別中学校出身)

大学生になってしばらく経ちましたが、高校生活は人生で二度と味わうことができない、大切で特別な時間だったなと改めて実感するようになりました。西高での3年間は本当に楽しかったです。大学の友達の話を聞いていても、こんなにたくさんの方々の行事一つ一つに一生懸命で、明るくて自由な校風の高校はあまりないと思います。1年を通してイベントが盛りだくさんで、自分にはないユニークな発想をする友達に囲まれて共に過ごすなかで、自分自身も大きく成長することができた環境が整っています。また、西高は楽しいだけでなく、進路実現に向けたサポートが手厚いことも魅力の一つです。「やることはやる、やる時はやる、やれるだけやる」という言葉の通り、部活やイベントと勉強の両立を一生懸命に頑張っている仲間がたくさんいます。この両立は決して簡単なことではないけれど、夢に向かって努力した経験は絶対無駄にはならないはずです。最後になりますが、皆さんの想像以上に、高校3年間は本当に本当にあっという間です。悔いのないように、全力で楽しんでください。皆さんが最高の西春を送れますように!



北海道大学 経済学部 1年生
藤森 功成さん (発寒中学校出身)

振り返ってみると、私の西高生活は非常に充実したものでありました。入学してすぐに企画してクラスみんなでやったお菓子パーティー、連日夜遅くまで生徒会室に籠もって仲間と成功させた西高祭、聞いたことのない競技がたくさんある運動会—ここには書ききることのできない多くの思い出があります。これらは自由な校風の下、自分の個性を表現しながら仲間たちと協力しようとする生徒の雰囲気に加え、生徒の自由でユニークなアイデアの実現を支えてくれる教職員のみなさまの存在によるものだと思います。突然ですが、私は西高生活に後悔していることもありません。西高ではシンガポール・アイルランドへの海外研修のプログラムがあり、完全に自由な活動ができる探究活動「WRAPS」もありません。西高には運動会やテスト前などに一緒に勉強できる環境も整っています。西高の掲げる自由とは「自分のことは自分で決める」という意味であり、それは自身の行動には責任が伴うということ意味します。大学ではこの力が必要で、西高はその力を養える場所になると思います。皆さんも西高で充実した高校生活を送りませんか?



札幌医科大学 医学部医学科 1年生
佐良士 和花さん (西野中学校出身)

札幌医科大学は道内勢が多いという特徴があり、道内の各高校の実際の生徒の様子と自分の思っていたイメージとを比べるのが面白いです。周りの友人の西高に対するイメージは、はっちゃけているように見えて根は真面目というものです。私も西高で3年間過ごしましたが、大学で出会った他校生徒と西高生を比較して、「やる時と楽しむ時のオンオフができる」のが西高生の特徴だと感じます。西高には運動会にはじまり、西高祭や体育大会などの学校行事、ハロウィンや節分などのイベントなど楽しみが多いです。その分、何もない期間やテスト前などの期間は、切り替えて勉強に集中できます。先生方との距離が近く、質問や悩みを聞きに行けば丁寧に相談ののってくださり、放課後の教室開放など友人とテスト前などに一緒に勉強できる環境も整っています。西高の掲げる自由とは「自分のことは自分で決める」という意味であり、それは自身の行動には責任が伴うということ意味します。大学ではこの力が必要で、西高はその力を養える場所になると思います。皆さんも西高で充実した高校生活を送りませんか?

- [二中8期] 坂本 直行 (画家、「六花亭」の包装紙のデザインなど) 本郷 新 (彫刻家、本校所蔵「鶏を抱く女」)
- [二中9期] 山内 壮夫 (彫刻家、本校所蔵「家族」)
- [二中14期] 佐藤 忠良 (彫刻家、本校所蔵「蒼穹」)
- [二中15期] 伊福部 昭 (作曲家、「ゴジラ」のテーマ曲など) 船山 馨 (小説家、吉川英治文学賞受賞、著書「石狩平野」など)
- [二中21期] 本田 明二 (彫刻家、本校所蔵「けものを背負う男」)
- [二中夜1期] 高橋 揆一郎 (小説家、芥川賞受賞、著書「伸子」など)
- [二中32期] 品田 雄吉 (映画評論家、元多摩美術大学名誉教授)
- [西高1期] 笠井 誠一 (画家、本校所蔵「水差しとかりんとあけびのある静物」) 森本 正夫 (経済学者、元北海学園理事長)

- [西高3期] 内山 斉 (元読売新聞グループ本社代表取締役社長)
- [西高5期] 李 恆成 (小説家、芥川賞受賞、著書「貼るうつ女」など)
- [西高7期] 蛇川 忠輝 (トヨタ自動車副社長、元日野自動車会長) 長瀬 清 (元北海道医師会会長)
- [西高8期] 川村 隆 (元日立製作所会長・社長)
- [西高9期] 大和田 榮治 (薬学者、元北海道薬科大学学長)
- [西高10期] 山内 亮史 (教育社会学者、元旭川大学学長) 横路 孝弘 (元衆議院議員、元北海道知事)
- [西高11期] 新川 昭夫 (元北海道医療大学学長)
- [西高12期] 上出 洋介 (オーロラ研究者、元名古屋大学名誉教授) 三郎 安紀子 (音楽家、北海道二期会理事長) 長沼 修 (元札幌ドーム代表取締役社長、元北海道放送社長)

- [西高16期] 長沼 昭夫 ((株)きのと代表取締役会長)
- [西高20期] 中田 昌樹 (指揮者)
- [西高24期] 田中 裕子 (女優) 成毛 眞 (元日本マイクロソフト社長)
- [西高26期] 有末 真哉 (元三井生命(現大樹生命)会長・社長)
- [西高30期] 須藤 寿 (北海道税理士会会長)
- [西高31期] 谷村 志穂 (小説家、著書「海狼」「結核はいかに怖い病気か」など)
- [西高34期] 水口 哲也 (ゲームクリエイター、「セガリャーチャンピオンシップ」など)
- [西高45期] 高谷 好位置 (恒一) (音楽プロデューサー、米津玄師、official髭男dismなどのプロデューサー) (西高卒業生) (著者「jyn」作曲)